

自 平成二十八年九月十日  
至 平成二十八年十二月四日

遠 とお

砧 ぎぬた

展 示 目 録

寄付

掛

物

白隱筆 猿猴捕月図

湯

沸

鉄瓶 玄々斎字形 浄寿作

瓶

掛

信楽四方

汲

出

古染付 山水絵

振

出

斑唐津

葎

盆

桑曲手付 如泥作

火

入

絵唐津葦の絵

棚

女神像 鎌倉時代

手

焙

菊蒔絵 椽

本席 小間

炭 初座

掛物 布袋圖 胡直夫繪 痴絶道冲讚 大龍箱 鴻池家伝来

一風 紺地上代紗 中 白地上代紗

香合 交趾台牛「天」の字アリ 神戸家伝来

炭斗 唐物 脛当

鈿 捻 徳元在銘

釜 敷 唐物 籐組 覚々斎・碌々斎箱 閑事庵所持

火 箸 時代 宗和所持

灰 器 長次郎作 素焼炮烙

五 徳

与次郎作 利休好 霞サツマヤ蝮爪

銅 羅

銘松風 撓添う

井上世外・益田家伝来

# 懐 石

向 付

道入作 割山椒

重要文化財

焼 物 鉢

織部松皮菱手付鉢

益田家伝来

強 肴 鉢

藍オランダ花鳥蜻蛉紋

同

絵唐津杳鉢

香 物 鉢

刷毛目飯櫃鉢

松本双軒庵伝来

濃茶 後座

花入

利休作 竹尺八 直書アリ 覚々斎・啐啄斎箱外

釜

大名物 古天明 碎錢釜 足利義政・織田信雄・今井宗久伝来

炉 緑

利休好 燕庵伝来写 殴り 比老斎箱 藤田家伝来

水 指

信楽 鬼桶

茶 入

唐物 驢蹄口 遠州箱

袋 富田金襴 笹蔓緞子 鶴ヶ岡間道  
盆 唐物 黒地金彩四方 遠州箱

茶 碗

井戸 銘雨雲

小松原福井家伝来

帛 紗

嵯峨桐金襴

茶杓

織部 共筒

雁半中村家伝来

建水

南蛮籠拔ケ 宗和箱

鴻池家伝来

蓋置

古竹 江月在判

菓子器

青磁端反り鉢

藤田家伝来

続き薄茶

香合

輪花花枝紋 青白磁

茶碗

宗入作 赤楽 在印 了々齋歌銘 夕紅葉

わびしさを とふ人もなき山里に  
にしきをかざる夕もみぢかな

替

本手黄伊羅保

三井家伝来

薄茶器

不昧好 大菊棗 羊遊齋作 銘山路

長岡家伝来

干菓子器

菊形 砂張覆輪黒漆

東本願寺伝来

披きの間

忝本一洋筆 遠砧

古信楽 大壺

## 今回の展示について

み吉野の山の秋風小夜ふけて

ふるさと寒く衣打つなり

京都画壇の森本一洋さんが遺した代表作「遠砧」に  
題をいただき、触発されている裡に、初めての企画で  
ある展示室の全体を茶事に招かれたときを想定して、  
寄付から送り出しの取り合わせにしてみました。  
茶事の形式もいろいろあります。その中で、草庵で  
の佗び茶の基本とされている「炉・正午の茶事」の  
重厚な道具だけです。展示室とのかねあいから右往  
左往されましようが、ご寛恕いたゞいてご覧ください。

## 北村美術館

京都市上京区河原町今出川南一筋目東入ル

TEL (075) 256-0637